

# ジビエ消費拡大の取組 報告書

愛知県農林水産部農業振興課

## 1 目的

農作物被害防止対策を推進する中で、捕獲したイノシシとニホンジカの肉を地域資源として有効活用するため、継続して消費者に需要を喚起していく必要がある。

そこで、大消費地である名古屋市の中心部で開催される「ふるさと全国県人会まつり2015」にジビエのブースを開設し、「愛知産ジビエ」を使用した試食品を配布し、消費拡大を推進した。

## 2 出展したイベントの概要

- (1) 名 称 ふるさと全国県人会まつり2015
- (2) 日 時 平成27年9月12日(土)～13日(日)  
午前9時30分から午後6時まで
- (3) 場 所 久屋大通公園久屋広場  
名古屋市中区栄三丁目65番地
- (4) 主 催 ふるさと全国県人会まつり実行委員会  
(全国県人会東海地区連絡協議会、読売新聞社、愛知県、  
名古屋市、日本観光振興協会中部支部、愛知県観光協会、  
名古屋観光コンベンションビューロー)
- (5) 後 援 岐阜県、三重県、名古屋商工会議所、中部経済連合会、  
NHK名古屋放送局、メ〜テレ、中京テレビ放送
- (6) 協 賛 清水建設、JR東海
- (7) 協 力 キリンビール
- (8) 料 金 入場無料
- (9) 来場者数 約164,000人(12日80,000人、13日84,000人)

## 3 出展の内容

### (1) 試食

愛知産ジビエを湯通しした料理(以下、「しゃぶしゃぶ風」という。)の試食品を計650名分提供した。(12日イノシシ200名分とニホンジカ100名分、13日イノシシ150名分とニホンジカ200名分)

9月12日には、堀井副知事がブースを訪れ、「しゃぶしゃぶ風」を試食。

9月13日には、大村知事が来場し、板前姿となり、「しゃぶしゃぶ風」を試食するとともに、来場者に配布した。

### (2) 鳥獣害対策の紹介

農作物への被害状況と対策について、ブース内のパネルで紹介するとともに、ちらしを配布して周知した。

#### 4 マスコミ報道

読売新聞 平成27年9月13日朝刊

#### 5 成果

ジビエブースを出展することにより、鳥獣被害対策の理解を促すとともに消費拡大についてPRをすることができた。

「しゃぶしゃぶ風」の試食は好評で、日頃、イノシシやシカの肉に接する機会が少ない消費者に、ジビエの食感や風味を体験してもらうことができた。

<9月12日写真>



堀井副知事が  
「しゃぶしゃぶ風」を試食



OS☆UによるPR

< 9月13日写真 >



大村知事が  
「しゃぶしゃぶ風」を試食



知事による配布



配布待ちの行列